## 微分方程式I

2 単位 (選択) 2 年 (後期) 村上公一·准教授/総合理数学科

【授業目的】物理,化学,生物,工学,経済学などの様々な分野において,時間とともに変化する現象が微分方程式を使って表され,その解を調べることで現象の解明や予測などが行われている。この授業では,微分方程式に関する基本事項の理解と,種々の微分方程式の解法の習得を目的とする.

【授業概要】線形微分方程式を中心に、微分方程式の解法について講義する.計算問題が解けるように、授業中に演習も取り入れる.尚、学生の理解度に応じて、内容や進度を調整することもある.

【関連科目】『制御概論』(0.5),『複素解析 I』(0.5),『微分方程式 II』(0.5)

【到達目標】線形微分方程式を中心に、種々の常微分方程式の解が求められるようになること.

## 【授業計画】

- 1. 授業の概要
- 2. 変数分離形
- 3.1 階線形
- 4. 完全微分形
- 5.2 階線形 (1) 同次形
- 6.2 階線形 (2) 非同次形
- 7. 記号解法 (1) 同次形
- 8. 記号解法 (2) 非同次形
- 9. ラプラス変換 (1) 基本公式
- 10. ラプラス変換(2) 初期値問題
- 11. ラプラス変換(3) 部分分数展開定理
- 12. 線形微分方程式の解法のまとめ
- 13. 連立1階線形(1) 同次形
- 14. 連立 1 階線形 (2) 非同次形
- 15. 期末試験
- 16. 総括

【成績評価】期末試験と授業への取り組み状況により総合的に評価する.

【再試験】有

【教科書】小寺平治著「テキスト微分方程式」共立出版

【参考書】小寺平治著「なっとくする微分方程式」講談社

【授業コンテンツ】http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218967

【連絡先】

⇒ 村上 (総科 1 号館 2F 南棟, 088-656-7221, murakami@ias.tokushima-u.ac.j p) MaiL